

**平成21年度 IT経営応援隊 経営者研修会事業実施報告書**

<b>1. 事業実施内容</b>			
受付番号	18		
実施機関名	財団法人 にいがた産業創造機構		
実施都市名(●●県△△市)	新潟県新潟市		
実施期間	平成21年9月10日		
記入者名	産業創造グループ情報戦略チーム 廣川智樹		
研修会事業テーマ	経営戦略を明確にし、”儲かる仕組みづくり”を目指し、具体的な行動へ移す。		
総開催日数	1		
研修総時間	6		
講師名	武田浩昭、宮島勇		
参加者数	参加企業数	13社	人数 14人

1. 研修会事業の狙い・目的		経営とITの両面に精通した専門家の指導のもと、経営戦略の企画から戦略的な情報化の企画に至るまでの考え方とその手法などについて理解を深める。受講後、具体的に一歩踏み出したい企業は、専門家による個別コンサルティングを受けてもらい、儲かる仕組みづくりを定着させる。		
2 開催 内容	回数	日時 (時間)	会場名	テーマ/内容
	第1回	9月10日	NICOプラザ会議室(新潟市中央区万代島5-1)	経営戦略を明確にして”儲かる仕組みづくり”を目指して具体的な行動に移す
	第2回			
	第3回			
	第4回			
	第5回			
3 講師 実績	回数	メイン講師名	サブ講師名	
	第1回	武田 浩昭	宮島 勇	
	第2回			
	第3回			
	第4回			
	第5回			

2. 研修会の成果物			
1) 成果物の内容、出来具合		成果物の提出率、内容レベル、課題	
成果物1	SWOT分析図	模造紙を用いたグループワーキングを通して、自社の強み、弱みを各社で分析を行った。グループごとの口頭での発表及び感想を述べ合うなどの議論を行った。	
	成果物1提出件数		13
成果物2	成果物2提出件数		
	成果物3提出件数		
成果物3	成果物3提出件数		
	成果物4提出件数		

2) 参加企業ごと成果物と提出状況					
研修会参加企業	成果物1	成果物2	成果物3	成果物4	成果物の出来具合とその理由
全社	○				各社、現状と経営上の問題点を理解しており、密度の濃いSWOT図となった。これを元に口頭での発表、内容を議論することにより理解を深めた。

### 3. 研修会事業への総括コメント

<p>1) 研修の企画について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ/研修内容/教材</li> <li>・対象者/講師</li> <li>・結果の考察、問題点</li> <li>・今後の改善点</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ 経営戦略を明確にして”儲かる仕組みづくり”を目指して具体的な行動に移す。</li> <li>・研修内容 ①講義(IT経営の概要、有効性、進め方など) ②ケース演習(・経営戦略企画・経営に活かす戦略的情報化企画・IT成熟度分析)</li> <li>・教材 『成功したい社長が読むIT経営のススメ』、「1日経営者研修会」受講者用教材(特定非営利法人 ITコーディネータ協会)</li> <li>・対象者/経営者向け 講師/武田浩昭、宮島勇</li> <li>・結果の考察、問題点 今後の個別コンサルティングを希望する企業もあり、ステップアップへつながる研修となった。</li> <li>・今後の改善点 講師、スタッフでアンケート内容や当日の様子を検討し、研修の改善点を検討していく。</li> </ul>
<p>2) 参加者募集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・方法(パンフレット/ホームページ/連携)</li> <li>・タイミング</li> <li>・結果の考察、問題点</li> <li>・今後の改善点</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・方法 パンフレット、ホームページ、当機構メルマガ、チラシ</li> <li>・タイミング 募集開始時にホームページに掲載、メルマガにて送信(登録者のみ)。IT経営応援隊セミナー時にパンフレットで募集案内。アンケートで興味を抱く企業へ個別訪問して説明、勧誘。締切直前に再度メルマガを送信。</li> <li>・結果の考察、問題点 予定していた定員に到達する申込があり、募集方法としては適切であったと考える。</li> <li>・今後の改善点 今回の募集時のように、研修自体に興味を持った企業へは経営者研修会のメリットのPRを継続し、目的意識を持って研修に参加できるようにしていきたい。</li> </ul>
<p>3) 研修準備/実施時の連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連携機関名/役割</li> <li>・構成図</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施機関 (財)にいがた産業創造機構、IT経営応援隊事務局(独立行政法人情報処理推進機構、社団法人日本情報システム・ユーザー協会、特定非営利法人ITコーディネータ協会)</li> </ul>
<p>4) 研修の実施/成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スケジュールは適切か?</li> <li>・理解度(アンケートから)</li> <li>・講師のわかりやすさ</li> <li>・成果</li> <li>・今後の改善点</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スケジュールは適切か? 丁度よいという回答が多数だが、研修に期待をしていた参加者ほど時間が短いという声が聞かれた。</li> <li>・理解度(アンケートから) わかり易かったという回答が約70%であった。(アンケート3.(2)(5)(6)でわかり易かったという回答の割合)</li> <li>・講師のわかりやすさ わかり易かったという回答が約82%であった。(アンケート3.(3)(4)でわかり易かったという回答の割合)</li> <li>・成果 成果物は作成できたという回答が殆どだが、一部、研修内容自体が参加者の期待していたものとかげ離れており、成果が作成できなかったという回答もあった。</li> <li>・今後の改善点 理解度が高かったとともに、今後の自社への活用が可能という声が多かった。今後へ向けて、研修の趣旨の周知をより図り、意欲的な参加者の増加を目指したい。</li> </ul>
<p>4) 研修後のフォロー可否</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・IT経営実践へのフォロー可否</li> <li>・その根拠/原因</li> <li>・今後の改善点</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IT経営実践へのフォロー可否 可</li> <li>・その根拠/原因 IT経営応援隊受託により、個別コンサルティングが可能。当機構の専門家派遣事業利用可能</li> <li>・今後の改善点 企業からの要望等を事業を遂行する上で聞きながら、今後改善できる部分があれば検討していく。</li> </ul>
<p>6) フォロー時の連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連携機関名/役割</li> <li>・活用支援制度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連携機関名 ITC新潟 /役割 専門性を活かした個別コンサルティングの実施</li> <li>・活用支援制度 IT経営応援隊事業による個別コンサルティング、地域力連携事業、当機構実施事業である専門家派遣事業</li> </ul>

#### 7) 講師の評価

氏名(フリガナ)	武田 浩昭	
評価 (5段階評価でご記入ください) 5: 最優秀 3: 普通 1: 不足	評価	コメント
① コミュニケーション能力	5	講演会等の講師を多数務めた実績があり、安心感があつた。
② コーディネーション能力	4	経営者研修会の講師も多数こなしているため、問題なくスムーズに進行した。
③ 問題発見能力	4	ケース企業における問題点・課題を、コンサルタントとしての経験から適確に指摘していた。
④ 解決手法提案能力	4	参加者の発表後のコメントなど、具体的な提案がされていた。
⑤ 文章記述能力	3	資料等を見ると、モレがなく分かりやすい表現を使用していた。
⑥ 総合的な評価	4	同様の研修にて多数講師を務め、その実力を遺憾なく発揮された。
氏名(フリガナ)	宮島 勇	

評価 (5段階評価でご記入ください) 5:最優秀 3:普通 1:不足	評価	コメント
①コミュニケーション能力	4	研修会等の講師の経験は多くはないが、真面目な話し方で好感が持たれた。
②コーディネーション能力	4	事前に十分な事前準備をされていたせいか、カリキュラムの進行は問題なかった。
③問題発見能力	3	ケース企業における問題点・課題を、SEの経験から適確に指摘していた。
④解決手法提案能力	3	参加者の質問の回答などで、具体的で示唆に富む内容が多かった。
⑤文章記述能力	3	資料等を見ると、几帳面で正確な記述を心がけていた。
⑥総合的な評価	3	今回はサブ講師として問題なく職務をこなした。
<b>4. フォロー計画(フォロー計画書に記入)</b>		
フォロー計画書	事業番号 018	実施機関名 (財)にいがた産業創造機構
区分	項目	内容
共通活動内容	基本方針	IT経営のPDCAサイクルを重視し、これまでのITプランニングに加え、IT化投資後についても支援を課題とし、企業のIT経営の進度に応じた幅広い対応を行う。 ①IT化プランニング IT活用の促進を目的とした経営・IT戦略策定に取り組み、かつIT経営力大賞への応募等しっかりと意欲のある企業を見極め、経営戦略の策定を行う。 ②モニタリング あらかじめ設定した経営上の目標をモニタリングすることにより、当初目標と乖離が有る場合の原因調査と今後のIT化推進のための必要な情報を企業にフィードバックし、IT経営のPDCAサイクルを起動させる。
	達成目標	内容 8社程度に実施
	活動項目1	内容(内容、時期、担当等、具体的に記入) 個別コンサルティング(IT化プランニング、モニタリング) 平成22年2月末まで実施。企業や支援専門家等と活動内容を調整の上実施予定。
	活動項目2	内容(内容、時期、担当等、具体的に記入)
	活動項目3	内容(内容、時期、担当等、具体的に記入)
	活動項目4	内容(内容、時期、担当等、具体的に記入)
	活動項目5	内容(内容、時期、担当等、具体的に記入)
	活用支援制度	内容(内容、対象企業、時期、等具体的に記入) IT経営応援隊、地域力連携拠点事業、にいがた産業夢おこし基金事業及び専門家派遣事業(当機構事業)を活用する。対象企業、時期等は、今後の希望や専門家等との調整の上、決定される。
活動体制(図) 関連機関との連携等	経営・IT戦略策定支援のための専門家派遣にあたっては、県内ITコーディネータのビジネス活動支援を行う団体である「ITC新潟」と連携する。	
個別企業別活動内容	フォロー企業名	㈱三松製作所 個別コンサルティングの実施で平成22年2月下旬まで。担当はITC宮島勇氏
	フォロー企業名	㈱叶味家 個別コンサルティングの実施で平成22年2月下旬まで。担当は調整中
	フォロー企業名	(有)カーメイトさくら井 個別コンサルティングの実施で平成22年2月下旬まで。担当は調整中
	フォロー企業名	内容(内容、時期、担当等、具体的に記入)
	フォロー企業名	内容(内容、時期、担当等、具体的に記入)
	フォロー企業名	内容(内容、時期、担当等、具体的に記入)
	フォロー企業名	内容(内容、時期、担当等、具体的に記入)
	フォロー企業名	内容(内容、時期、担当等、具体的に記入)
	フォロー企業名	内容(内容、時期、担当等、具体的に記入)
	フォロー企業名	内容(内容、時期、担当等、具体的に記入)